

2019年11月18日

### 島根中央信用金庫 2019年上期仮決算について

#### 〈2019年上期 仮決算の概要〉

単位:百万円、%

	2019年9月末	2018年9月末	増減額	増減率
預金残高	219,095	209,258	9,836	4.70
貸出金残高	122,218	116,410	5,808	4.98
経常収益	1,948	1,948	0	0.01
経常利益	453	163	289	176.89
当期純利益	429	154	275	178.43
コア業務純益 (うち投信中途解約益除く)	361 (305)	402 (290)	△41 (14)	△10.23 (5.14)
自己資本比率	8.69	8.85		△0.16

※ 単位未満切り捨て

島根中央信用金庫の2019年4～9月の仮決算は、売上高に当たる経常収益は前期比0.01%増の19億4800万円、経常利益は176.89%増の4億5300万円、純利益は178.43%増の4億2900万円で、3期連続の増収、2期ぶりの増益となりました。経常利益及び純利益は過去最高を更新しました。

- 期末の預金残高は、4.70%増の219,095百万円、貸出金残高は4.98%増の122,218百万円となりました。
- コア業務純益は41百万円の減益となりましたが、一時的な収益である投資信託の中途解約益を除くベースは14百万円増益の305百万円となり、5期連続の増加となりました。
- 自己資本比率は、利益の蓄積により自己資本額が645百万円増加しましたが、貸出金が増加したことにより0.16ポイント低下しました。しかしながら依然として国内基準4%の2倍以上の8.69%を維持しております。

以上